

令和8年度福祉用具・住宅改修研修 開 催 要 綱

1 目 的

住み慣れた地域で在宅生活を継続する方々の自立を支え、生活の質（QOL）の向上を図るためには、利用者の状態や生活環境、生活課題に応じた福祉用具の選定・活用及び住宅改修に関する知識や技術が求められています。

また、福祉用具は単に身体機能を補うだけでなく、利用者の「できること」を増やし、その人らしい生活の実現や介護負担の軽減につながる重要な支援手段であることから、各種福祉用具の特性や選定時のチェックポイントを理解することが重要です。

本研修では、支援に携わる専門職として利用者の状態に応じた適切なサービス提供ができるよう、実際の福祉用具を活用しながら、福祉用具・住宅改修に関する基礎知識や活用方法、選定の視点について学び、利用者の自立支援及び QOL 向上につながる支援力の向上を図ることを目的に開催します。

2 主 催

福岡県介護実習・普及センター（福岡県社会福祉協議会）

3 日 時

- （1）1日目 令和8年 8月27日（木）10時～16時
- （2）2日目 令和8年 9月 2日（水）10時～16時

4 会 場

クローバープラザ 東棟4階 介護実習室（春日市原町3-1-7）

5 受講対象

- （1）居宅介護支援事業所に勤務する介護支援専門員、福祉用具専門相談員
- （2）地域包括支援センターの職員、在宅介護支援センターの職員
- （3）福祉用具貸与・特定福祉用具販売事業所、住宅改修事業所の職員
- （4）医療機関・介護サービス提供事業所等に勤務する理学療法士、作業療法士等
- （5）各市区町村高齢福祉担当業務等に従事する職員
- （6）各市町村社会福祉協議会の職員
- （7）その他主催者が受講を認める者

6 受 講 料 無料

7 定 員 70名

8 日程・内容

日時	詳細	講師
【1日目】 8月27日 (木)	■講義題 福祉用具利用のためのアセスメントとプランニング ～福祉用具導入に必要なアセスメント知識・技術の習得～ 内容1【講義】 ・介護保険における福祉用具をとりまく状況 ・福祉用具支援の考え方と知っておきたい知識 ・具体的なアセスメント実施方法 ・各福祉用具のチェックポイント 内容2【グループワーク】 ・福祉用具導入事例検討会	公益社団法人 福岡県作業療法協会 河口 青児 氏
【2日目】 9月2日 (水)	■講義題 福祉住環境に関する理解と連携 内容1【講義】 ・在宅での生活を継続させるための配慮すべきポイント ・住宅改修の専門的な知識や理解 ・住宅改修の際のアセスメントとポイント 内容2【グループワーク】 ・住宅改修事例検討会	公益社団法人 福岡県作業療法協会 河口 青児 氏

9 申込方法

下記 URL または二次元コードよりお申し込みください。

受講者は先着順に決定し、定員に達し次第、受付を終了いたします。

【申込URL】

<https://forms.gle/UN15Gqtyjqwf9L1R9>

【二次元コード】



※申込後、自動返信メールが届かない場合は、正常に受付が完了していない可能性がありますので、事務局までお問い合わせください。登録されたメールアドレスに送信されます。メールアドレスに誤りがないか等、各自御確認ください。

10 締切日

令和8年8月21日(金)必着 ※ただし、定員になり次第締切りとします。

11 個人情報の取扱いについて

申込書等に記載された個人情報は、本研修事業の運営管理の目的のみに使用します。

12 その他

- (1) 昼食は各自で準備ください。
- (2) 研修会場は、個人の状況に合わせた室内温度調整はできません。また、研修会場の換気を行いますので、温度調節が可能な上着等を準備し御参加ください。
- (3) 当日は主催者による駐車場の確保はできません。

13 感染予防対策について

- (1) 高齢者等重症化リスクが高い方が入所・生活する施設・事業所等の職員の方の参加もあることから、マスク着用をお願いすることがあります。特に、グループワーク中のマスク着用に御協力をお願いします。
- (2) 消毒液の配置と研修会場の換気を行いますので、御協力をお願いいたします。

14 事務局・問い合わせ先

福岡県介護実習・普及センター

(福岡県社会福祉協議会 福祉・介護研修センター) 担当 中島

〒816-0804 春日市原町3-1-7 クローバープラザ東棟4階

TEL 092-584-3351 FAX 092-584-3354